

３．バリアフリーに対する市民意向の把握

(１) ヒアリング・アンケート調査による意向把握

バリアフリーに対する市民の意向を把握するため、近鉄久宝寺口駅周辺地区において、特に高齢者、障害者が頻繁に利用すると思われる施設として、病床数を有する「八尾徳洲会総合病院」「八尾はあとふる病院」「新井病院」の３病院を対象としました。そのうち主に、来院している高齢者、障害者の方にヒアリング調査を行いました。

ヒアリングの内容としては、

- ：施設までの交通手段（徒歩、自転車、車、車椅子など）
- ：施設および経路の利用の頻度
- ：日頃よく利用する経路
- ：経路を選択している理由
- ：経路上の危険箇所やその理由

などの項目について、聞き取りを行いました。対象とした３病院は、以下の通りです。

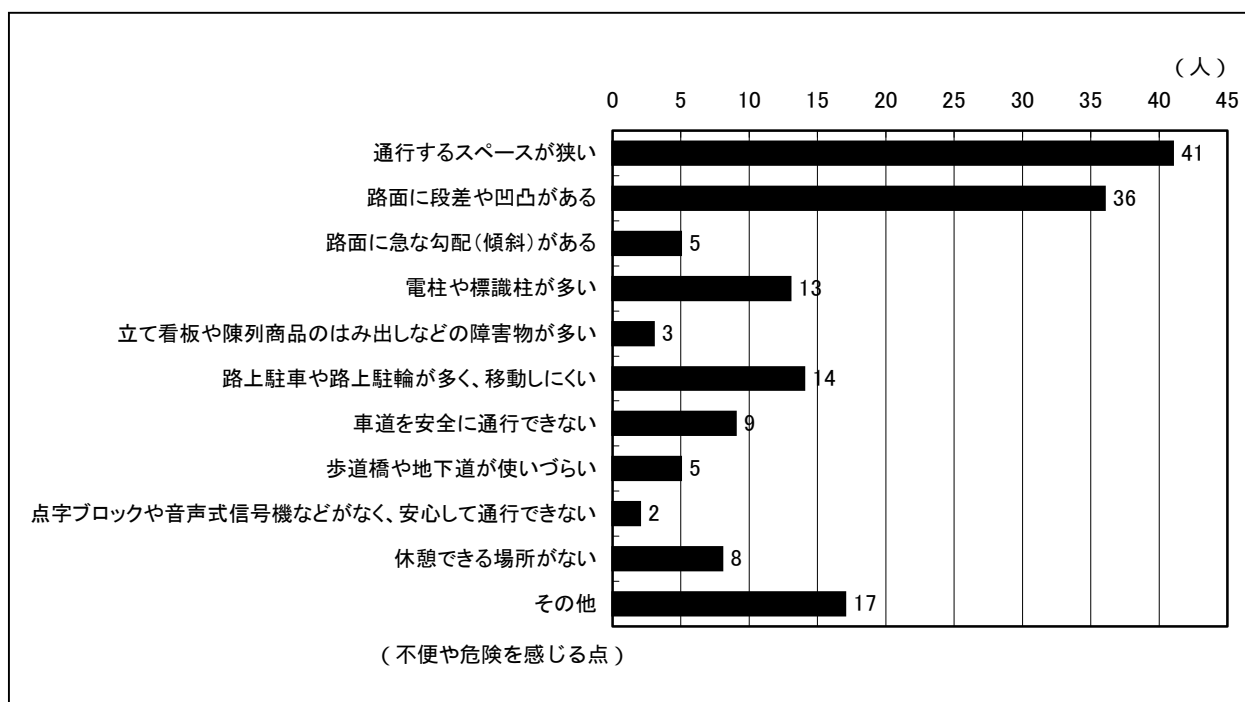
	八尾徳洲会総合病院	八尾はあとふる病院	新井病院
調査日	平成 13 年 7 月 19 日	平成 13 年 7 月 23 日	平成 13 年 7 月 24 日
回答者数	34 人	28 人	27 人
診療科目	内科、外科、整形外科、脳外科、皮膚科、リハビリ科、産婦人科、小児科など	内科、外科、整形外科、リウマチ科、リハビリ科	内科、外科、整形外科、リハビリ科
病床数	415 床	109 床	79 床
外来患者数 (平成 12 年度)	278,000 人	23,223 人	64,350 人
一日平均外来者数	760 (人/日)	79 (人/日)	179 (人/日)
救急患者数	350 (人/月)	1.4 (人/月)	-
病床利用率	80.0%	85.6%	91.0%
救急告知	有	有	無
備考	・救急病院に指定	・平成 14 年 4 月以降に、 移転予定	-

*) 上記の 3 病院以外にも、久宝寺コミュニティセンターや久宝寺緑地、小規模医院などの施設にも同様の設問でアンケート調査を行った。

図：ヒアリング対象の３病院の概要

その結果として、特に駅から病院までの経路上における問題点としては、「通行するスペースが狭い」や「路面に段差や凹凸がある」などの歩行空間の整備状況に対する指摘が多いことが把握されました。

また、路上駐車・駐輪や立て看板、陳列商品といった歩行上の障害物に対しても不満や危険を感じている結果が得られました。



図：ヒアリング結果（移動経路上の問題点）

(2) タウンウォッチングなどの実施

ヒアリング・アンケート調査により把握された、近鉄久宝寺口駅を起点とした利用頻度の高い経路について、高齢者、障害者などを中心にタウンウォッチング（歩行点検調査）を行いました。この中で、移動制約者本人の視点から、駅舎や歩行上の問題点に対する指摘や、改善のポイントなどを抽出しました。

また、近鉄バス（株）の協力を得て、バス（ワンステップバス・リフト付きバス）の試乗体験も行いました。

実施日	平成 13 年 10 月 24 日
参加者	合計：54 名 ・高齢者：2 人、車椅子利用者：2 人、視覚障害者：2 人、聴覚障害者：2 人 ・関係事業者（鉄道、バス、公安、道路）：8 人 ・事務局および介助者など：38 人
ルート選定	近鉄久宝寺口駅周辺地区においては、相当数の高齢者や障害者が利用すると思われる施設として、市最大の病床数を有する八尾徳洲会総合病院を対象に、駅と病院とを結ぶ 2 つのルートを選定し、タウンウォッチングを行いました。

タウンウォッチング（駅舎および歩行空間）

駅舎および歩行空間をあわせて、約 70 の問題箇所が抽出されました。このうち、整備すべき重要な点としては、駅舎では、エレベーターの設置、障害者対応型トイレの設置、歩行空間では、歩道の拡幅、安全な歩行空間の確保などの歩行者優先の整備などがありました。



意見交換会

タウンウォッチング終了後、会場に戻り、意見交換会を行いました。ここでは、抽出された問題箇所を図面に記入し、意見の交換をしました。

意見募集

「交通バリアフリー基本構想骨子（案）」を八尾市のホームページへ掲載したり、出張所などで配架するなど、平成 14 年 2 月 8 日から 22 日の 2 週間にわたり、市民からの意見を募集しました。

【ホーム】



- ・ホームと車両の段差、隙間
- ・警告ブロックの破損のため、ホーム端の識別が困難
- ・ホーム転落した際の警告ボタンの設置

【列車とホームの段差】



- ・ホームと車両の段差、隙間
(渡板、スロープにより対応している)

【案内情報 (ホーム)】

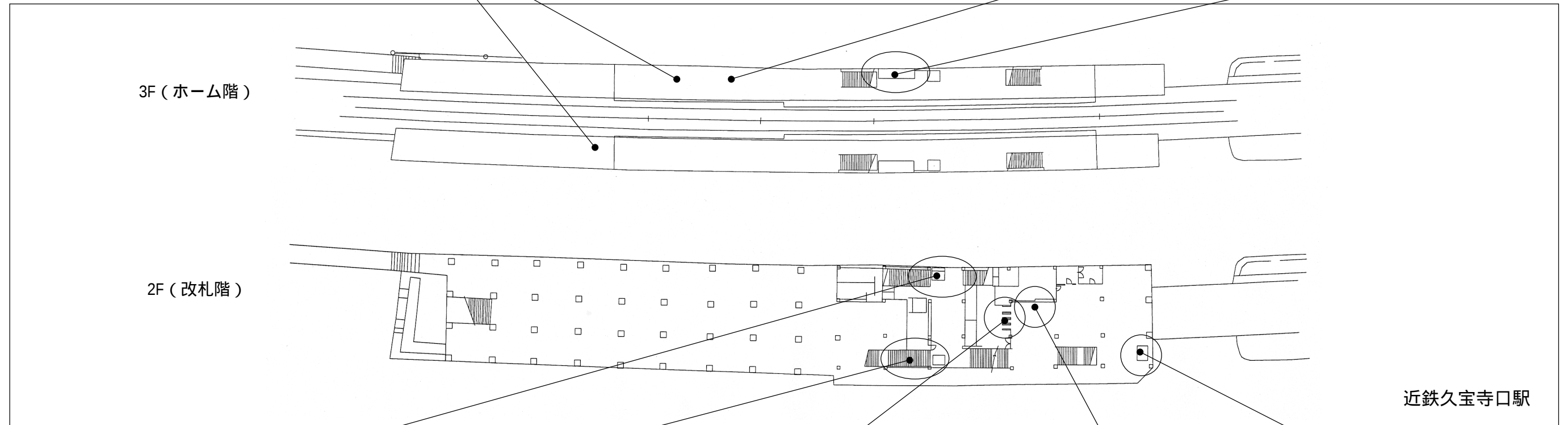


- ・アナウンスの音が聞き取りにくい
- ・列車の停車及び通過の識別が困難
- ・列車遅れなどの緊急時における情報提供

【待合室】



- ・待合室の入り口が狭い
- ・車椅子用のベンチの設置希望



【エレベーター (構内)】



- ・エレベーター設置で、非常に便利になる
- ・階段での上り下りが大変できつい
- ・エレベーター内部が確認できるもの
- ・緊急ボタンの設置
- ・フットボタンの設置

【階段】



- ・段鼻の識別が困難
- ・手すりに点字シールを設置
- ・2段手すりがよい
- ・手すりが汚い

【改札口】



- ・幅広改札は最低一つあればよい
- ・久宝寺口駅はある

【自動券売機】



- ・誘導ブロックが敷設されていない
- ・下部の蹴り込みがない
- ・呼び鈴の設置 / 筆談できる環境
- ・手話ができる駅員の配置
- ・大人、子どもの点字表示の識別困難
- ・点字運賃表の設置
- ・料金表の文字の大きさ / 高さ

【エレベーター (構外)】



- ・エレベーター設置で、非常に便利になる
- ・階段での上り下りが大変できつい
- ・エレベーター内部が確認できるもの
- ・緊急ボタンの設置
- ・フットボタンの設置

【中央環状線】



- ・インターロッキングの凹凸（目地）が不快に感じる
- ・音響式信号の設置
- ・信号が障害物（木々）で見えにくい
- ・交差点手前の警告ブロックの設置
- ・横断歩道部の段差が大きい

【市道佐堂太子堂線（久宝寺口商店街）】



- ・歩車道分離なしのため、通行部分の区別が困難
- ・側溝蓋（グレーチング）の設置なし
- ・路側帯に電柱や路上駐車が多く、通行上の障害
- ・歩道がない道路では、背後からの車の通行が認識できない
- ・歩道部にプランターがあり、通行できない

【市道佐堂太子堂線（住宅地内道路）】

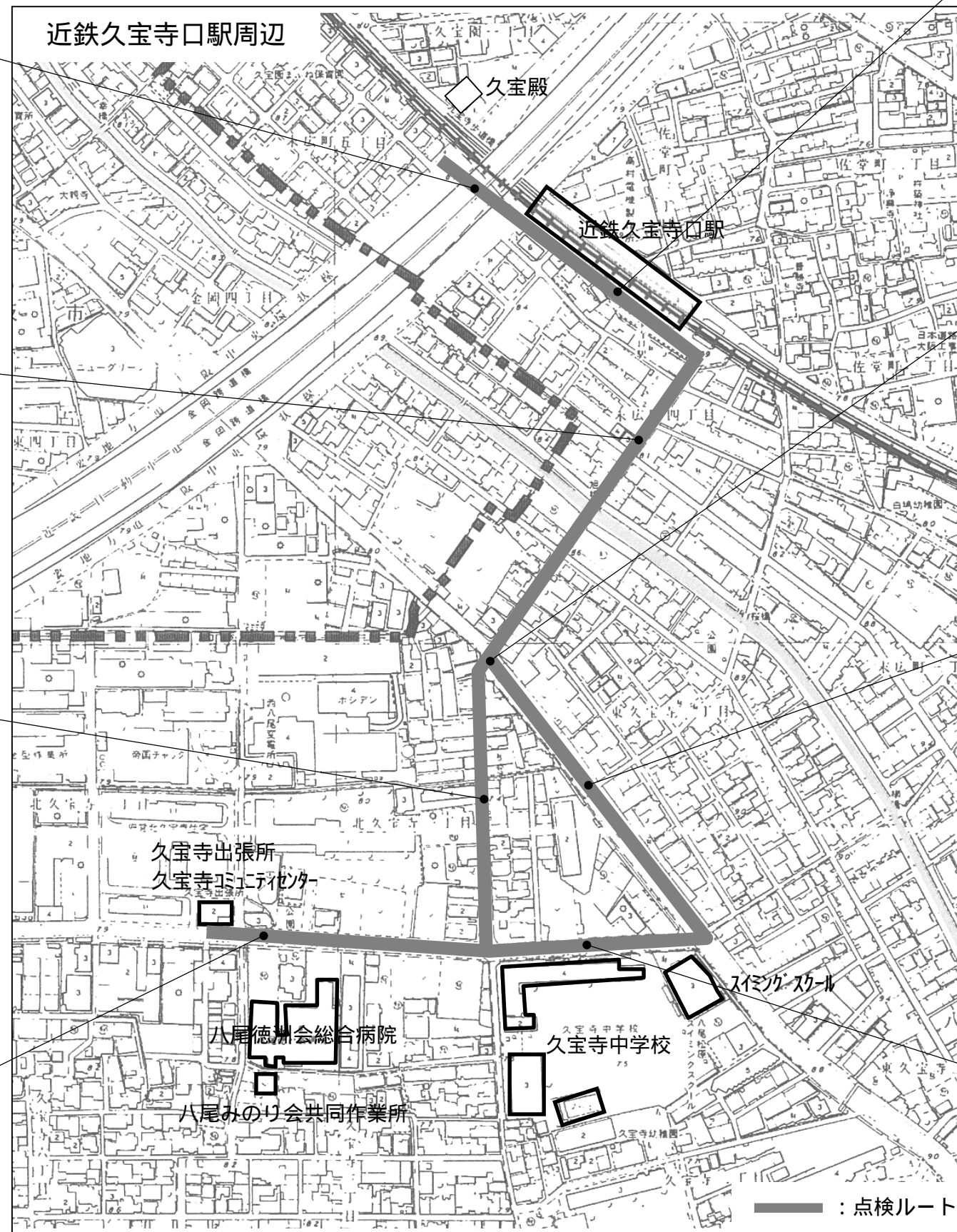


- ・車両の通行量が多く、歩道設置が必要
- ・歩道がない道路では、背後からの車の通行が認識できない
- ・横断勾配がきつい／道路形態がかまぼこ状になっている
- ・路面の凹凸
- ・車両、自転車の通行が頻繁で危険を感じる
- ・角の店先の看板が通行上の障害

【市道久宝寺第13号線（至コミュニティセンター入り口）】



- ・音響式信号の設置なし
- ・車両乗り入れ部の勾配がきつい
- ・路面状況が悪い
- ・車両乗り入れ部が多く、こぶ状になっている



【駅前歩道・駅前南側道路】



- ・柱が障害となり通行できない（駅南側の歩道部）
- ・道路の白線（外側線）の色あせ
- ・施設までの案内表示
- ・バス停のベンチ設置／上屋の設置
- ・自転車用スロープと歩道とが交錯。通行が困難
- ・中央環状線への歩道が狭い

【府道大阪八尾線（交差点）】



- ・押しボタンを見つけにくい／音響式信号はある
- ・安全なたまり空間がない
- ・施設までの案内表示

【府道大阪八尾線】



- ・歩道幅員が狭い
- ・グレーチングの目地が大きく、車椅子車輪が引っかかる
- ・路上駐輪が通行上の障害
- ・車止めが通行上の障害

【市道久宝寺第13号線（久宝寺中学校前）】



- ・歩道幅員が狭く、通行しにくい
- ・車両乗り入れ部の勾配がきつい
- ・路面状況が悪い
- ・車両乗り入れ部が多く、こぶ状になっている